様式1

プログラム 該当ページ 45 項目番号 21

沖縄県行政運営プログラム 進捗管理表(令和2年度実績・令和3年度実施計画)

[2	基本方針2 組	職運営 】				取組分類	進捗管理項目
	実施項目名 業務継続計画の策定等の			推進		所管課	防災危機管理課 感染症対策課
	取組内容	定するとともに、非常時優 揮命令系統を明確化する 【感染症対策課】	を いことで	務の業務継級 ミ、業務運営 <i>0</i>	に必要な資源の確)改善を図ります。	保・配分を取り決 <i>め</i>	語常業務(非常時優先業務)を特 の、これらの手続を簡素化し、指 等対策編)」の見直しを検討し
取組項目		2020(R2)実施計画		2020(R2)実績		2021(R3)実施計画	
1	災害対策本部 設置運営訓練 (図上訓練)の 実施	【中部地方本部】 7月中旬に中部地方本部圏 対象に大規模地震及び津波 生を想定した図上訓練を実 た、9月頃に同じ被害状況を した実動訓練を行う。	の発 他。ま		イル感染症感染拡大 練、実動訓練ともに	定。 実動訓練については 同訓練との同時開催	は、9月に中部地域を対象に実施予 は、緊急消防援助隊九州ブロック合 住のため、中部地域ではなく、会場 より、中部地区については令和4年 いる。
2	出先機関にお	務継続計画策定】 令和2年度に実施する訓練の実施に基づき、たたき台を示し、計画 策定を促進する。 【南部地方版・宮古地方版の計画		継続計画策定 令和2年度は 施できなかった に至らなかった	】 上記のとおり訓練が実 とことに伴い計画策定	【中部地方本部版のたたき台、業務継続計画策定】 令和3年度に実施する訓練(図上)の実施に基づき、たたき台を示し、計画策定を促進する。	
	コ元(機関)にの する業務継続 計画の策定 施に基づき、たたき台を示し、計画 策定を促進する。			定】 南部地方版については、令和3年2 同付けで策定した。 令和2年11月に宮古地域で説明会 を開催した。 なお、本庁、北部、中部、南部、宮 古、八重山地区の計7つのうち、本 庁、北部、南部の3つの業務継続計 画は策定済みである。			
3	市町村における 業務継続計画 策定の支援	画策定支援】		【宮古地域・中部地域市町村の計画 策定支援】 新型コロナウイルス感染拡大により 説明会等の開催が困難であった。 なお、41市町村のうち36市町村は策 定済みである。		【宮古地域・中部地域市町村の計画策定支援】 宮古圏域及び中部圏域の計画未策定市町村を中心に 計画策定に関する研修会や説明会を実施する。	
4	新型コロナウイルス感染症対策における沖縄県業務継続計画(新型インフルエンザ等対策編)の見直し	コロナウイルス感染症が新る フルエンザ等特別措置法の	の況業業ザで型適いあた発下務務等新イ応らるな	【新型コロナウイルス感染症対策関連の取組】 県は新型コロナウイルス感染症の拡大やワクチン接種体制準備のため、「沖縄県業務継続計画(新型インフルエンザ等対策編)を準用し、令和3年1月から全庁より職員10名を総括情報部ワクチン対策チームへ、さらにPCR検査体制強化等のため保健医療部各課から5名を地域保健課結核感染症班へ動員して対応した。			
	取組の効果	2 中部地域については、新型コロナウイルス感染症拡大により訓練が実施できなかったものの、南部地域においては、 前実施した図上訓練及び実動訓練での実績を踏まえて、業務継続計画作成の促進を図ることができた。 1の効果 4 現行のBCPを活用し、ワクチン対策チームや検査・予算執行応援チームを結成することで、迅速な接種体制の整備。 感染拡大を防ぐ戦略的な対策等を展開することで、県民の感染防止や、「PCR検査強化事業」を開始し、介護従事者、B 従事者を対象に、定期的PCR検査を実施することで、介護福祉施設及び医療施設の業務継続に寄与している。					
成	成果指標名 基準値		値	2019(R1) 実績値	2020(実績値	R2) 基準値からの改善幅	2021 (R3) 目標値
果		美務継続計画の策 16. (本庁・		 	<u> </u>		100.0%
標	県内市町村におり の策定率	(本方) ける業務継続計画 24. (H28 <u>3</u>	4%	75.6%	87.8%	63.4%	100.0%
	推進状況 △ やや遅れ				<u> </u>		
評価	推進状況が 「順調」以外の場 合はその要因	沖縄県業務継続計画(宮 時間を要している。	古地	方版)の作成(こおいて、関係する出	出先機関を含めたる	会議を実施したものの、調整に
	今後の方向性	引き続き訓練実施に向けての説明会や研修会の充実を図り、より実践的な訓練を計画することによって、本部設置 運営要綱の見直しの検証や非常時優先業務の特定、災害発生時の業務レベルの向上、必要なマンパワーの算出 及びその確保に努めることにより、計画策定を促進し、県全体としての災害対応能力の向上を図る。					